

みんなく 先住民の宝 ワークショップ

申込方法

各ワークショップへ参加ご希望の方は、往復ハガキまたは申込フォームにてお申込みください。

※複数のワークショップに参加をご希望の場合は、それぞれお申込みが必要です。

- ・お申込みいただいた方全員に、当館より結果をお知らせいたします。
- ・お申込みいただいた方の個人情報は、当館事業に関する目的以外では使用しません。

アイヌの矢作りと模擬狩猟体験

中止

※申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。申込期間終了後、結果を順次お送りいたします。

【往復はがきの場合】 3月3日(火)到着分から受付開始/3月17日(火)必着

往復はがきに ①参加希望ワークショップ名「アイヌの矢作りと模擬狩猟体験」②代表者氏名・住所(返信用宛名にも) ③電話番号 ④申込日程 AまたはB(第2希望まで申し込み可) ⑤申込人数(本人を含め2名まで) ⑥申込者全員の氏名(ふりがな)、年齢 ⑦付添者の有無 [宛先] 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 企画課 博物館事業係

【申込フォームの場合】 3月3日(火)10:00 受付開始/3月17日(火)17:00 受付終了

[申込URL] <https://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/20200328-29ainu> [みんなくワークショップ](#) 検索

国立民族学博物館のホームページ内にある申込フォーム画面に従って必要事項をご入力ください。

往信の宛名面	返信の文面
〒565-8511 企画課 国立民族学博物館事業係	吹田市千里万博公園10番1号

返信の宛名面	往信の文面
住所・氏名	①参加希望ワークショップ ②代表者氏名・住所 ③電話番号 ④参加希望日程 ⑤申込人数 ⑥申込者全員の氏名(ふりがな)、年齢 ⑦付添者の有無*

消しゴムで消えるボールペンや、鉛筆のご使用はお控えください。

※⑦「アイヌの矢づくり」「トーテムポールをつくろう」で参加者が小学生の場合は保護者の付添いが必要です。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止する場合がございます。中止の場合は本館ホームページでお知らせする他、お申込の方へは個別でご連絡いたします。

ボードゲームで学ぶ・考える 北極域の環境変化と人

【往復はがきの場合】 3月3日(火)到着分から受付開始/定員に達し次第、受付終了

往復はがきに ①参加希望ワークショップ名「ボードゲームで学ぶ・考える」②代表者氏名・住所(返信用宛名にも) ③電話番号 ④申込時間 AまたはB(第2希望まで申し込み可) ⑤申込人数(本人を含め2名まで) ⑥申込者全員の氏名(ふりがな)、年齢 ⑦付添者の有無 [宛先] 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 企画課 博物館事業係

【申込フォームの場合】 3月3日(火)10:00 受付開始/定員に達し次第、受付終了

[申込URL] <https://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/20200404boardgame> [みんなくワークショップ](#) 検索

国立民族学博物館のホームページ内にある申込フォーム画面に従って必要事項をご入力ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止する場合がございます。中止の場合は本館ホームページでお知らせする他、お申込の方へは個別でご連絡いたします。

ペーパークラフトでトーテムポールをつくろう

【往復はがきの場合】 4月2日(木)到着分から受付開始/定員に達し次第、受付終了

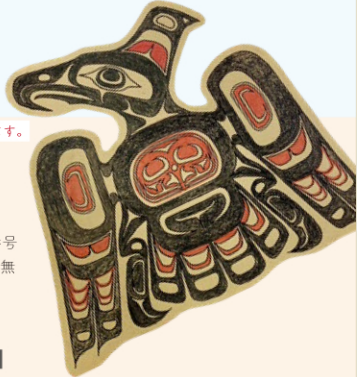
往復はがきに ①参加希望ワークショップ名「ペーパークラフトでトーテムポールをつくろう」②代表者氏名・住所(返信用宛名にも) ③電話番号 ④申込日程 AまたはB(第2希望まで申し込み可) ⑤申込人数(本人を含め2名まで) ⑥申込者全員の氏名(ふりがな)、年齢 ⑦付添者の有無 [宛先] 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 企画課 博物館事業係

【申込フォームの場合】 4月2日(木)10:00 受付開始/定員に達し次第、受付終了

[申込URL] <https://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/20200502-03totempole> [みんなくワークショップ](#) 検索

国立民族学博物館のホームページ内にある申込フォーム画面に従って必要事項をご入力ください。

※各ワークショップについて、詳しくは中面をご覧ください。



みんなく 先住民の宝 ワークショップ

2020
特別展
関連



- 3/28(sat)
29(sun) アイヌの矢作りと模擬狩猟体験
- 4/4(sat) ボードゲームで学ぶ・考える
北極域の環境変化と人
- 5/2(sat)
3(sun) ペーパークラフトで
トーテムポールをつくろう

Treasures of Indigenous Peoples 先住民の宝



宝ってなんだろう。
2020年3月19日(木) - 6月2日(火)
場所: 国立民族学博物館 特別展示館

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

- 開館時間 10:00 ~ 17:00(入館は16:30 まで)
- 観覧料 一般 580 円 / 大学生 250 円 / 高校生以下 無料
[特別展観覧料] 一般 880 円 / 大学生 450 円 / 高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

[交通のご案内]

- 大阪モノレール 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩 約 15 分
- バス 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩 約 13 分
- 乗用車 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩 約 5 分
*「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

※ 大学生・一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。※ 高校生以下の方が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんなくへ行くこととお申し出いただき、通行証をお受け取りください。※ 東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。※ 自然文化園(有料区域)をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

- 休館日 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
※4/29(水・祝)、5/6(水・祝) は開館、4/30(木)、5/7(木) は休館

[お問い合わせ]
〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園 10 番 1 号
企画課博物館事業係
Tel: 06-6878-8532
(土日祝を除く 9:00-16:00)
Fax: 06-6878-8242
<http://www.minpaku.ac.jp/>



アイヌの矢作りと模擬狩猟体験 **中止**

かつてのアイヌの生業は、**狩猟・漁労・採集**が中心でした。なかでも弓矢とわなをもちいた動物の狩猟は、衣食住にかかせないものです。ワークショップでは、アイヌの**伝統的な矢**を製作します。できあがった矢をつかって、弓矢をもちいた**模擬狩猟**を体験しましょう。



狩猟のわざ

動物を獲る季節は、シカなどの獣が冬毛に替わり、山や野はらでの見通しもよくなる**秋冬**が適しています。それぞれの動物の習性をよく知ることが大切で、通り道にわなを仕掛けたり、好物のえさを置いたり、あるいは鳴き声をまねしたりして、おびき寄せて獲りました。

日時：3月28日(土) 14:00～16:00 …… **A**

29日(日) 10:30～12:30 …… **B**

場所：国立民族学博物館 本館2階第5セミナー室

講師：岡田恵介（公益財団法人アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 職員）
山道陽輪（公益財団法人アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 職員）
齋藤玲子（国立民族学博物館 准教授）

対象年齢：小学4年生以上（小学生は保護者同伴）

※製作には刃物（小刀）を使用します。

参加費：300円（別途、要特別展示観覧券）

※動きやすく汚れてもよい服装でご参加ください。

定員：各回22名（事前申込／応募者多数の場合、抽選）

応募期間：3月3日(火)～3月17日(火) 必着



ボードゲームで学ぶ・考える 北極域の環境変化と人

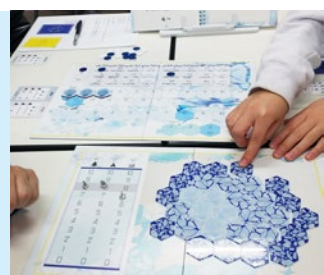
北極研究の最前線がわかる！北極域研究学習ツール『The Arctic -Arctic Challenge for Sustainability-』

先住民、開発業者、海洋学者、文化人類学者、漁業者、外交官になりきってボードゲームをプレイします。「トナカイの大量死」「海への油流出事故」…など、次々に発生する問題を乗り切ることができるでしょうか。激変する北極の未来は、どうなる？どうする？

北極域研究学習ツール

『The Arctic -Arctic Challenge for Sustainability-』とは？

地球温暖化による北極の海水減少や凍土融解は、気象や海洋生物だけでなく国際政治や経済、先住民たちの暮らしにも大きな影響を与えています。『The Arctic』は、北極環境の変化と社会への影響について遊びながら学び、北極のこれからについて主体的に考えることができるボードゲームです。



日時：4月4日(土) 10:30～12:30 …… **A**

14:00～16:00 …… **B**

場所：国立民族学博物館 本館2階第3セミナー室

講師：大石侑香（国立民族学博物館 特任助教
／北極域研究推進プロジェクトメンバー）

対象年齢：中学生～大人

参加費：無料

定員：各回24名（事前申込／先着順）

応募期間：3月3日(火)～定員に達し次第受付終了



大石侑香（おおいし ゆか）

文化人類学者としてボードゲーム『The Arctic』の制作に携わりました。シベリアの北方少数民族が自然環境や政治経済の変化に対して、どのように対処して暮らしてきたかについて研究しています。現在は北極域の食の安全、毛皮の生産と流通について調査しています。

『The Arctic』制作：
北極域研究推進プロジェクト(ArCS) <https://www.arcs-pro.jp/>
海洋研究開発機構
北海道大学
国立極地研究所
日本科学未来館 <https://www.miraikan.jst.go.jp/>

ペーパークラフトでトーテムポールをつくろう

カナダのトーテムポールには、さまざまなどうぶつが彫られています。これらのどうぶつは、**家族の祖先と深い関わり**があると考えられています。みんぱくにあるトーテムポールを観察したら、どうぶつを組み合わせてオリジナルのトーテムポールをつくりましょう。

トーテムポールって、なに？

トーテムポールとは、北アメリカ北西海岸地域の先住民が、祖先や特別な出来事の記念物、墓標や家柱としてつくった木の柱です。それには、その所有者の家族とゆかりの深いワシやワタリガラス、サンダーバード、ビーバー、人間の姿などが彫りこまれています。現在では、北西海岸先住民の文化を代表するモノのひとつです。

◀ハイダのトーテムポール（カナダ・スキドゲイト村、2019年8月、岸上伸啓撮影）

日時：5月2日(土) 13:00～15:30 …… **A**

3日(日・祝) 13:00～15:30 …… **B**

場所：国立民族学博物館 本館2階第3セミナー室

講師：田主 誠（版画・造形作家）

岸上伸啓（国立民族学博物館 教授（併任））

対象年齢：小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）

参加費：300円（別途、要展示観覧券）

定員：各回25名（事前申込／先着順）

応募期間：4月2日(木)～定員に達し次第受付終了



田主 誠（たぬしまこと）

版画・造形作家。国内では現代日本美術展、シェル美術賞展（佳作賞）など、国外では旧ユーゴスラビア国際版画ビエンナーレ展など多数出品。1995年ニューヨーク国際メディアフェスティバル銀賞受賞。



岸上伸啓（きしがみのぶひろ）

国立民族学博物館教授（併任）。研究分野はアラスカやカナダの北方先住民の狩猟や生活について。著書に「イヌイト」（中公新書、2005年）、「クジラとともに生きる」（臨川書店、2014年）、「イヌピット写真帳」（風土デザイン研究所、2014年）など。